

とらぎ 100 彩

認定

その昔、陶器の小集落であった東郷町は
往時の名残をとどめた文化財や旧跡が町の随所に点在。

また清水をたたえた池や緑あふれる公園など、彩り豊かな名所が満載です。

町の文化財

由緒ある神社仏閣や歴史的な名所旧跡、伝承文化など
今に伝わる有形・無形文化財が町のあちこちで見られます。

県指定文化財

1 祐福寺勅使門

大永八年(五二八)五月、第九世空識果殿大和尚の時、後奈良天皇御願満足の
ために官寺にされ、その綸旨を賜り勅使左中将経広卿を遣わされた時に
造営されたもので、柿葺一間二戸の中門をなし朱塗りの扉に十六菊花の紋章が
鮮やかに刻まれています。

2 円光大師画像

室町初期の製作とみられる技巧が
すぐれ汚損も少ない秀れた画像です。
浄土宗祖法然上人画像といわれる
知恩院本及び嵯峨一尊院本に
近似していることも特徴です。



3 造迎二尊画像

室町初期に製作されたと推定され
浄土信仰を現す
二河白道図(にかわびやくどうず)
を二体の仏像によって象徴した
極めて珍しい画像です。



4 聖観音菩薩坐像

寄木造り彫眼着彩の小像です。
近世の盛上式着彩で当初のおもかげ
を失っていますが、まとまった形像に
表現された形式的な装飾におちいらす
穏やかな形容を示しています。



5 祐福寺一里塚

名古屋と岡崎を結ぶ街道(駿河街道に
設けられた里程標のひとつ)。
祐福寺里塚のみが双ヶ塚をなし、
ただ二つ残る遺産です。



6 黒笹七号窯

一種のあな窯で全長約13mあり、
下から燃焼室、焼成室、煙道部の
三部分で構成されています。
出土品には椀、杯と高杯、盤、平瓶、
長頸瓶、鉢、甕、碗などがあり、
特に珍しい物では平瓶の蓋にあたる
鳥鈕蓋(とりちゆうづた)があります。



7 祐福寺土堀

天保四年(一八四三)第四八世人空観識上人が、白土堀を築いて境内二山の美観を整えようと完成されたものです。



8 電版
●祐福寺蔵

9 一尊弥陀来迎図

●祐福寺蔵
切金技法が全面的に使用され、細密かつ巧妙に描かれている。遣迎二尊画像と同一室町時代中期の制作と推せられます。



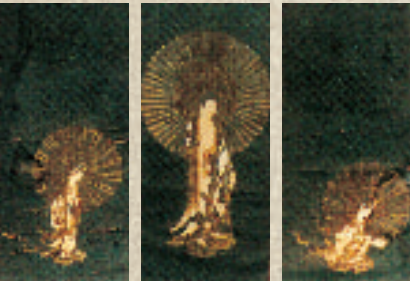
10 三尊弥陀来迎図

●祐福寺蔵
阿弥陀如来に観音・勢至菩薩が描かれています。この図も切金装飾技法で描かれ室町時代の制作と推せられます。



11 阿弥陀三尊来迎図

●祐福寺蔵
本尊仏として、第四世融伝上人が加賀白山大妙理より授与されたもので、立像系阿弥陀来迎図としては類例が少なく、文化財的に重要な遺産です。



12 秋葉大権現像

●祐福寺蔵
岩上の白狐を踏まえ、火炎を背負っている姿は見るものに恐怖の念をいだかせます。



13 書留帳

●祐福寺蔵
内一冊は四二世総空練耕上人が寛政年間に誌したもので、江戸時代中期の沿革的な記録を伝えています。他の二冊は「公用留」「山用留」と分けられており、四九世後海上人が誌したもので、江戸時代後期の沿革的な記録を伝えています。



14 帝鑑の図

●祐福寺蔵
狩野松雪によって中国の帝王の行跡を描かれたもので、図は細密かつ巧妙に描かれており桃山時代の作風を今に伝える貴重な美術品です。



16 祐福寺縁起

●祐福寺蔵
「富山縁由記」と表書きされた一巻には、祐福寺記、小三尊縁起、富山草創縁起、尾州愛知郡鳴海山融伝泉碑銘井序が記されており、他の一巻「本尊縁起」は第四世融伝上人が加賀の白山より与えられたものであることが記されています。



17 祐福寺勅使門の脇門及び筋堀

●祐福寺蔵
勅願寺としての寺格をあらわす五本の白線、使用されている菊花紋、玉字紋の瓦を有する脇門は、建造年月は異なるものもの勅使門とは一体のもです。



18 薬師如来坐像

●円盛寺蔵
胎内銘は見当たりませんが、肉髻が高く大きいこと、眼が彫眼であること、衣文の線が少なく彫りが浅いこと、相好が円満であることなど平安時代後期の特徴をよく表しています。

19 火縄式先込銃

●和合春日社蔵



24 アベマキ(ブナ科)

20 諸輪の棒の手

●祐福寺蔵
棒の手の技法は互いに相手の隙を見つけて打ち合うもので、中にはきわめて危険な技法も含まれ、よほどの修行を積まないと美演を許されませんでした。



21 諸輪の囃太鼓

●祐福寺蔵
白鳥神社夏祭り、観音祭りには、上組、下組、林組によって五穀豊穣、家内安全、村中安全の祈りを捧げる意志の表れが「囃太鼓」となって地域に定着したものです。



22 部田の三曲万才

●祐福寺蔵
部田では家業の間に親から子へと教えられた御殿万才をうけつぎ、鼓だけの太夫と才蔵の万才から胡弓・三味線を加えた三曲万才へと発展しました。

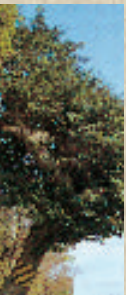


23 部田の祭りばやし

●祐福寺蔵
春木地区傍示本、祐福寺、部田には徳川時代初期より各神社の秋祭り、末社の祭礼、月並祭等には、必ず「かがりあげ」が奉納されました。



25 クロガネモチ(モチノキ科)



P16~17をCHECK!

イベント

水しぶきを上げて豪快に競うレガッタをはじめ、
体育大会やお祭りなど、一年を通して華やかなイベントが盛りだくさん。

夏 26 町民レガッタ

第四九回国民体育大会夏期大会漕艇競技会の開催を機に、わが町のスポーツとして推進している町民レガッタは、だれもが一度参加すると、その爽快感に感動します。

社 27 町民体育大会

スポーツとレクリエーションへの参加を通して、健康の保持・増進と体力の向上を目指すと共に、町民交流の場にもなっています。

夏 28 町民納涼まつり・商工会夏まつり

様々なレクリエーションや盆踊り、盛大な花火大会など、
東郷の夏を彩る大イベントです。

社 29 文化産業まつり

毎年大盛況をみせる文化産業まつりは、町の文化の創造と、産業の発展に役立てることを
目的としています。会場では、バザーや野菜の直売など、様々なイベントが行われています。



IVENT

P19~21をCHECK!

- 33 くれあい広場
- 34 東郷町総合体育館
- 35 東郷町民会館



34



35



33

P18~19をCHECK!

- 30 イーストプラザ
いこまい館
- 31 運動浴室アイリス
- 32 ビオトープ



31



32



30

P21*CHECK!



43 尾三消防本部



42 福祉センター



39 東郷診療所

P23*CHECK!



36 東郷美化センター

昭和五年に東郷美化センターとして稼働して以来、平成九年にはごみ焼却施設を新設、十年には資源ごみと粗大ごみのリサイクルを含めたりサイクルプラザに更新されました。



44 尾三消防本部 東郷分署



41 愛厚ホーム 東郷苑

40 町民憲章碑



38 東郷町役場

37 屋上からの眺め



48 愛知東郷 浄水場



47 交通児童 遊園



46 愛知県総合 教育センター



45 愛知池運動公園

主にスポーツやレクリエーション、健康づくりのために利用されています。秋には町民体育大会が行われるなど、多くの方のスポーツ振興や健康づくりの場になっています。



供給されています。

取水し、岐阜県、愛知県に農業用水、水道用水、工業用水として

52 愛知用水

長野県御嶽山の麓に建設された牧尾ダムに貯留した愛知用水の水は、木曾川を流下し、岐阜県八百津町にある兼山取水口から



51 境川緑地公園 テニスコート



50 東郷町 老人憩の家



49 名古屋ゴルフ倶楽部 和合コース

昭和四年に創設された伝統ある名門コースです。毎年春に開催される中日クラウンズでは世界のプレーヤーが集まり腕を競います。



55 町内巡回バス じゅんかい君



54 町民運動広場



53 東郷ボートハウス

歴史と伝統

奈良・平安の世から陶器生産を主に発展を遂げた東郷町。いにしへの時代の想いは今も町に、人の心に刻まれています。

56 諸輪の観音寺

平安時代の延喜七年(九七)に創建されたこの寺には県指定文化財の「正観音菩薩坐像」があり、十七年ごとの御開帳には大勢の参拝客が訪れます。また、観音寺北側の竹藪の路地奥には、室町末期から江戸時代初期のものと伝えられる五輪の塔があります。



57 参道石垣 由緒記の石

祐福寺勅使門の石段に向かふ左の石垣の隅にあり、勅使門両脇の筋堀と参道白土掘築造の由緒が記されています。



58 丹羽塚

長久手合戦時の武士の墓と推測されています。かつて護摩堂があり、「丹羽さんのお祭り」として子供相撲が奉納されていました。



59 子安地藏堂

「和合のお地藏さん」と呼ばれ、子宝に恵まれるとして、地域の人々に親しまれています。



60 清安寺



61 東光寺



62 白鳥神社



63 御嶽神社



64 観音堂



65 傍示本城跡標石

正中元年(三三四)北条雅時の家臣加藤安俊によって築城されたと伝えられています。城は天正五年(一五八四)の頃まで存在していました。

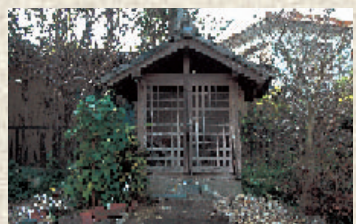




66 旭丘高等学校東郷分校碑
東郷三好、日進、名古屋、市天白区など名古屋東部地域での中核高等教育施設として、昭和二四〜四五年まで開校されてきましたが、昭和四三年設立の東郷高等学校に引き継がれ、二十二年の歩みを終えました。



74 河弥陀堂



73 五輪堂



75 車坂観音清水

67 愛知池竣工記念碑

昭和三七年六月四日の灌漑記念式典で除幕されました。愛知用水の竣工に至るまでの経緯が刻まれています。



70 春日社(傍示本)



71 御前塚



72 紙捻薬師標石

「紙捻薬師東光寺」と刻まれた、東光寺入口にある御影石の標石です。



68 富士浅間神社

69 近藤九十郎景春墓碑

第九代香掛城主であった景春が、織田信長の軍勢に攻められ、この墓碑のある天神山頂で自刃しました。墓碑はその後二、三八年を経て、近藤淡路守藤原政明が建立しました。



79 崇修院



80 大徳寺



81 山神社



78 諸輪の常夜燈

近郷には数少ないりっぱな常夜燈で、旧孝母街道の往時を偲ばせています。文化三年(一八〇六)の建立で、「秋葉山村講中」と刻まれています。



76 天道木



77 円盛寺



自然

大都市に隣接しながらも美しい水と緑に包まれた自然環境。季節を感じる心地よい暮らしは未来へ受け継ぐ財産です。

82 愛知池

愛知池は静水、淡水、無風という好条件から、全国的にも優れた漕艇コースで知られています。毎年、町民レガッタ、中日本レガッタ、高校新人戦、国体予選など各種大会が開催されています。



85 押草団地の緑道



88 愛知池堤防



92 濁池



93 上鉾池



94 名大農場



83 清水公園



87 前川散策道
(螢生息地)



86 茶苦煎池



89 町の花
「フヤメ」



町内の各所にみられる多年草で、五月ごろに花を咲かせます。

90 町の木
「モッコク」



七月ごろに黄白色の花が咲き、実が熟して裂けると中に紅色の種子があらわれます。

84 白鳥公園



91 千子池



95 犬のしつけ
広場





97 兵庫公園



96 半ノ木公園



98 境川



99 境川緑地壁画



100 涼松せせらぎの道

100 彩 【ガイドマップ】

町を彩る文化財や

名所を巡りつつ

ゆったりのおんびり、町散策。

小さな発見を楽しみながらの

ぶらり散歩は素敵な

思い出。

祐福寺周辺

東郷町役場周辺